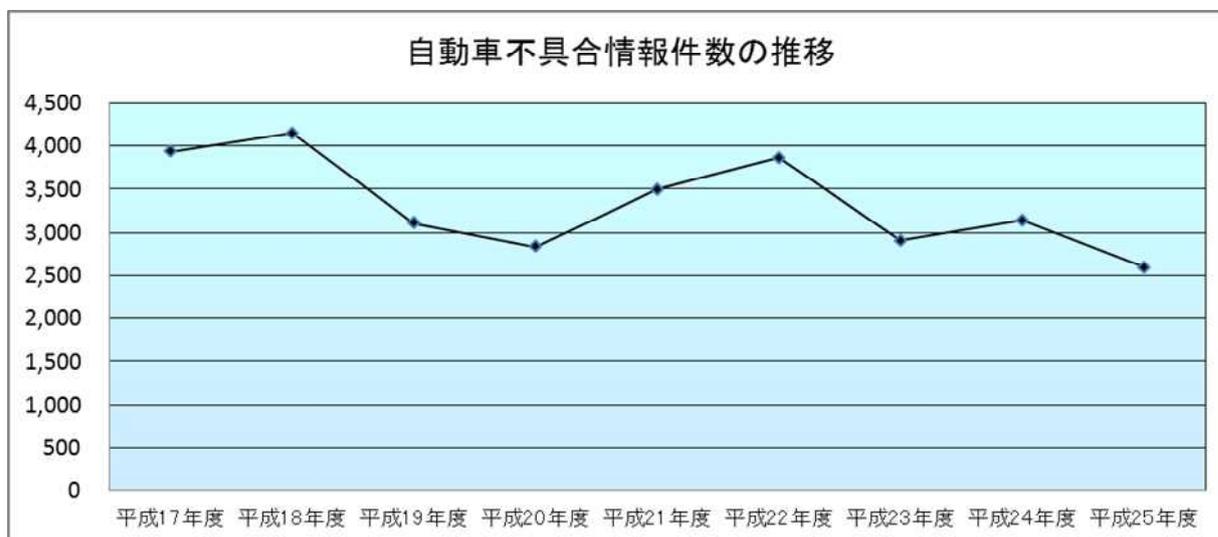


平成 25 年度の自動車不具合情報の統計結果について

国土交通省の自動車不具合情報ホットライン (<http://www.mlit.go.jp/RJ/>) に自動車ユーザー等から寄せられた市場での自動車不具合情報について、平成25年度の統計結果を公表いたします。

なお、本自動車不具合情報は、設計又は製造に起因するものに限られておらず、整備不良やユーザーの誤使用など他の要因に起因する可能性があるものも含まれています。また、本統計はあくまでユーザーの申告による不具合情報を元にしており、国土交通省として不具合情報の内容の事実関係を保証しているものではありません。

1. 平成25年度に国土交通省の自動車不具合情報ホットラインに寄せられた不具合情報（以下、「不具合情報」という。）の件数は5,588件であり、そのうち有効な不具合情報の件数は（以下「不具合情報件数」という。）2,597件である。不具合情報件数の推移状況は、三菱自動車の不正行為が明らかとなった平成16年度をピークに減少傾向であったが、平成21及び22年度は、トヨタ自動車のハイブリッド車の制動装置不具合をきっかけとしてリコールに対する社会的な関心が高まった結果、不具合情報件数が増加した。また、平成25年度は、10月から翌年3月にかけてシステムの改修を行い、自動車不具合情報ホットラインのホームページによる受け付けを停止していたため、件数が減少したものと考えられます。



年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	3,934	4,150	3,110	2,837	3,493	3,862	2,906	3,141	2,597

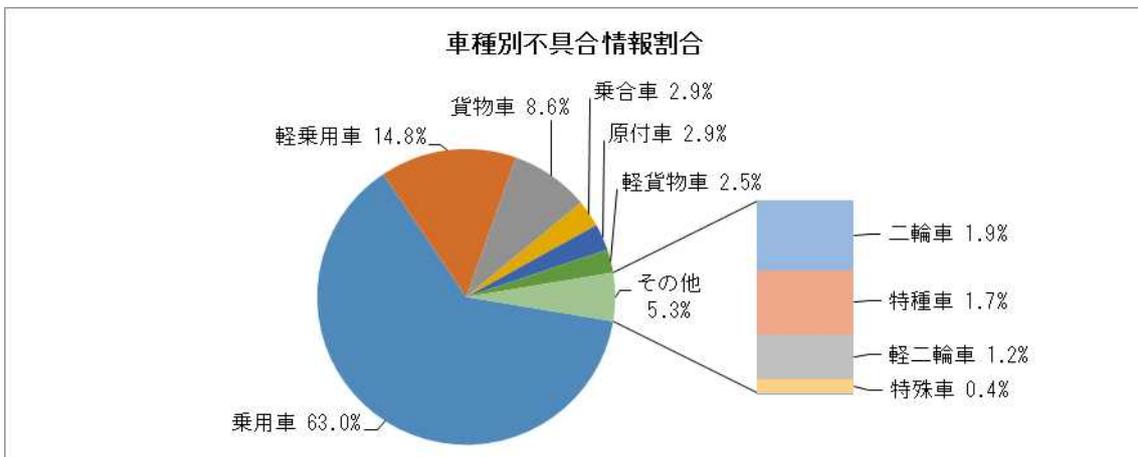
2. 初度登録年別不具合情報件数は、初度登録年が平成 25 年の自動車に関する自動車不具合情報件数が 308 件で全体の 11.9%と最も多く、次いで、平成 24 年が 222 件(8.5%)、平成 19 年が 206 件(7.9%)の順となっている。初度登録年後の概ね 6 年以上経過した自動車（不明を除く）に関わる不具合情報件数が全体の半数以上を占めている。



初度登録年	H26	H25	H24	H23	H22	H21	H20	H19	H18	H17	H16	H15	H14	H13	H12	H11～	不明	合計
件数	21	308	222	105	119	146	166	206	212	175	151	102	99	77	61	85	342	2,597

3. 車種別不具合情報件数は、乗用車が1,635件で全体の63.0%と最も多く、次いで、軽乗用車が385件(14.8%)、貨物車が223件(8.6%)の順となっている。

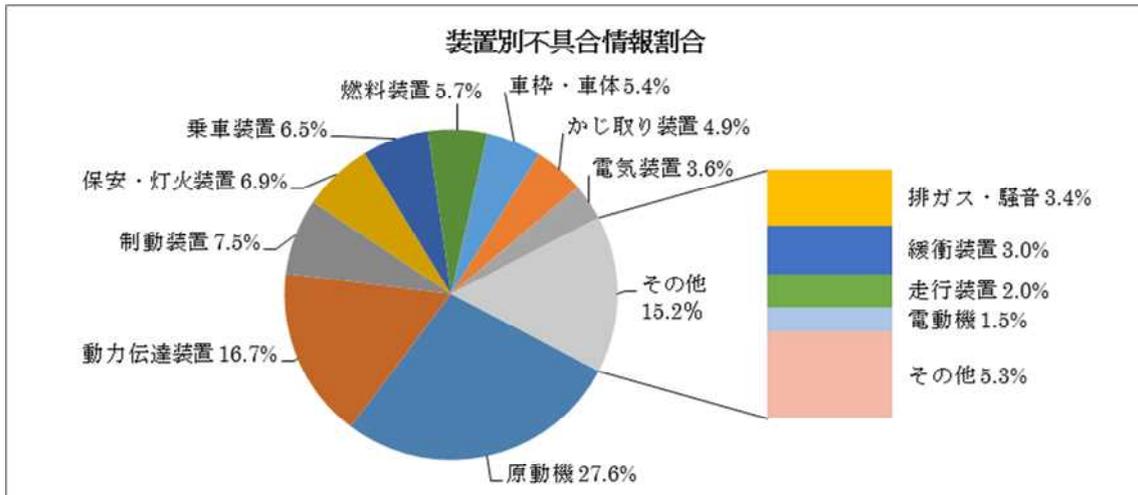
これは、自家用乗用車を使用する一般のユーザーから不具合情報が寄せられる割合が高く、また、平成25年3月末現在における乗用車の保有台数（40,001千台）が全保有台数（86,438千台）の約46.3%であることも関係しているものと考えられる。



車種別	乗用車	軽乗用車	貨物車	乗合車	原付車	軽貨物車	二輪車	特種車	軽二輪車	特殊車	不明	合計
件数	1,635	385	223	76	75	66	50	45	32	10	0	2,597

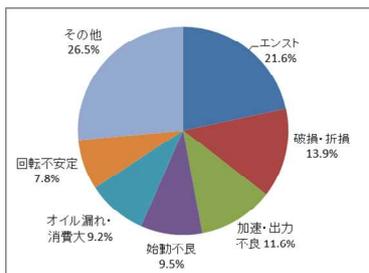
4. 装置別不具合情報件数は、原動機が 718 件で全体の 27.6%と最も多く、次いで、動力伝達装が 433 件 (16.7%)、制動装置が 194 件(7.5%)の順となっている。

また、不具合情報件数の多い装置について詳細を見ると、原動機の不具合事象はエンスト (155件)、動力伝達装置の不具合事象は走行不能 (90件)、制動装置の不具合事象は制動力不足 (66件) がそれぞれ最も多かった。

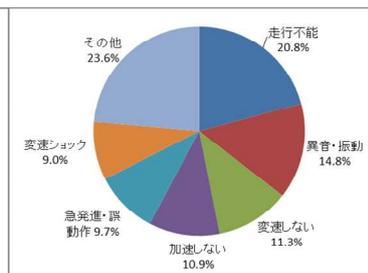


装置別	原動機	動力伝達装置	制動装置	保安・灯火装置	乗車装置	燃料装置	車枠・車体	かじ取り装置	電気装置	排ガス・騒音	緩衝装置	走行装置	電動機	その他	合計
件数	718	433	194	178	168	149	139	127	93	89	78	53	40	138	2,597

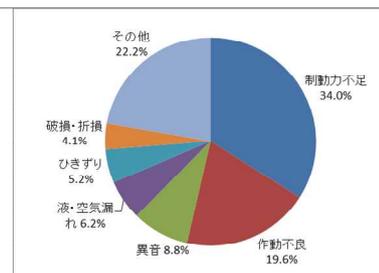
1. 原動機



2. 動力伝達装置

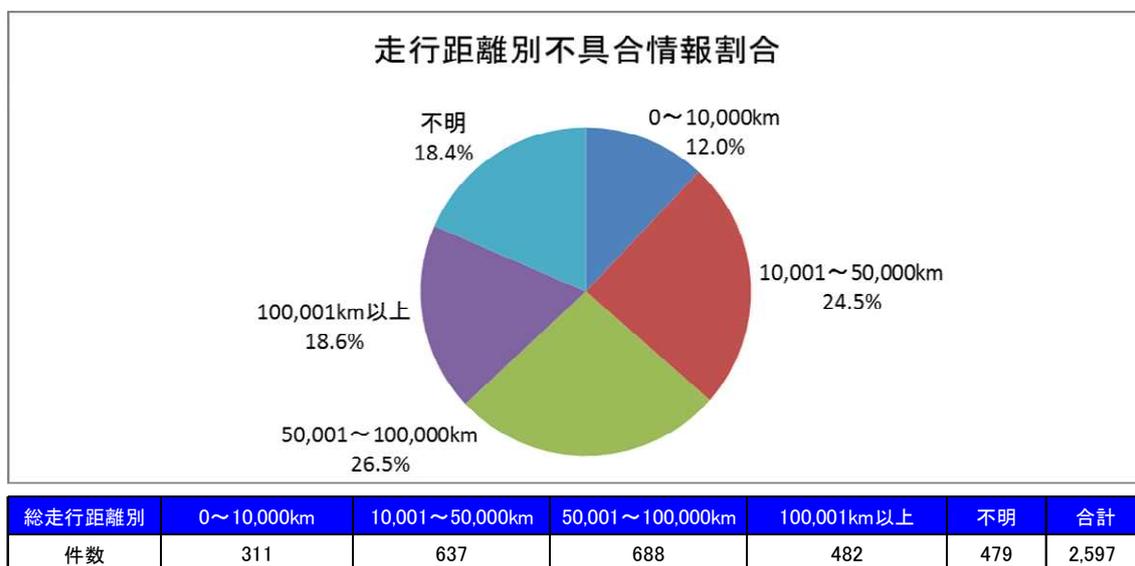


3. 制動装置



順位	不具合事象	件数	順位	不具合事象	件数	順位	不具合事象	件数
1	エンスト	155	1	走行不能	90	1	制動力不足	66
2	破損・折損	100	2	異音・振動	64	2	作動不良	38
3	加速・出力不良	83	3	変速しない	49	3	異音	17
4	始動不良	68	4	加速しない	47	4	液・空気漏れ	12
5	オイル漏れ・消費大	66	5	急発進・誤動作	42	5	ひきずり	10
6	回転不安定	56	6	変速ショック	39	6	破損・折損	8
	その他	190		その他	102		その他	43
	合計	718		合計	433		合計	194

5. 走行距離別不具合情報件数は、5万km超10万km以下が688件(全体の26.5%)、1万km超5万km以下が637件(24.5%)と多くなっており、次いで10万km超が482件(18.6%)、1万km以下が311件(12.0%)の順となっている。

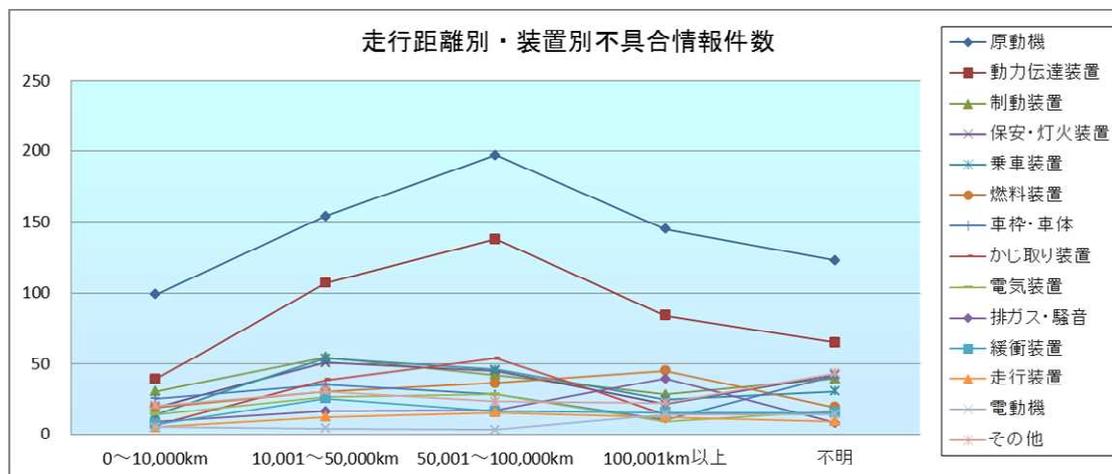


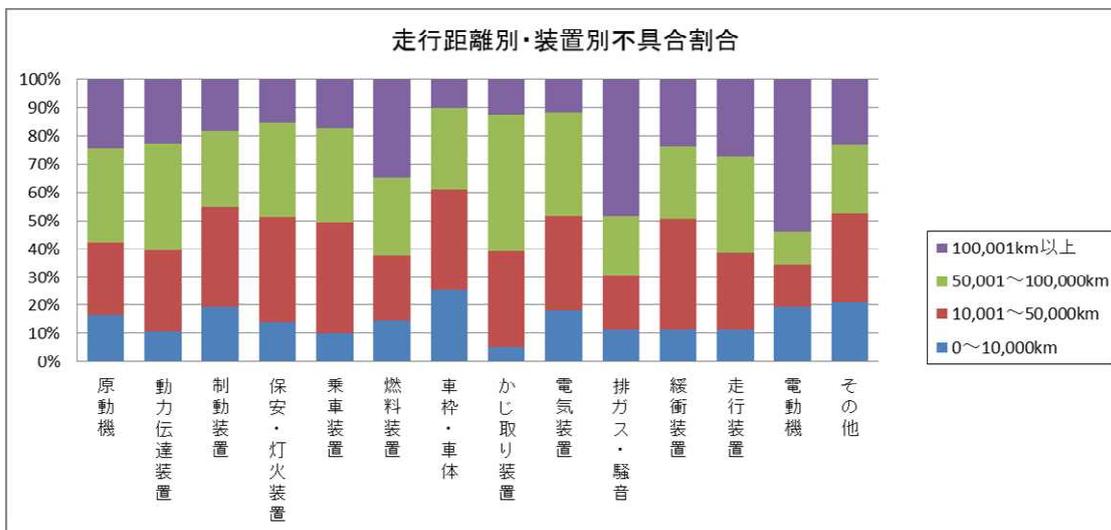
6. 走行距離別・装置別不具合情報件数は、全ての走行距離別の区分において原動機の不具合情報件数が最も多く、次いで動力伝達装置となっている。

この2つの装置については、走行距離5万km超10万km以下が最も不具合情報件数が多くなってきている。

また、燃料装置及び排出ガス・騒音については、走行距離が長い区分ほど不具合情報件数が多くなっている。それ以外の装置については、各装置では各走行距離別の区分とも概ね一定であり顕著な傾向は見られない。

なお、不具合情報件数が最も多かったのは、走行距離5万km超10万km以下の原動機(197件)であり、次いで、走行距離1万km超5万km以下の原動機(154件)、走行距離10万km超の原動機(145件)の順となっている。

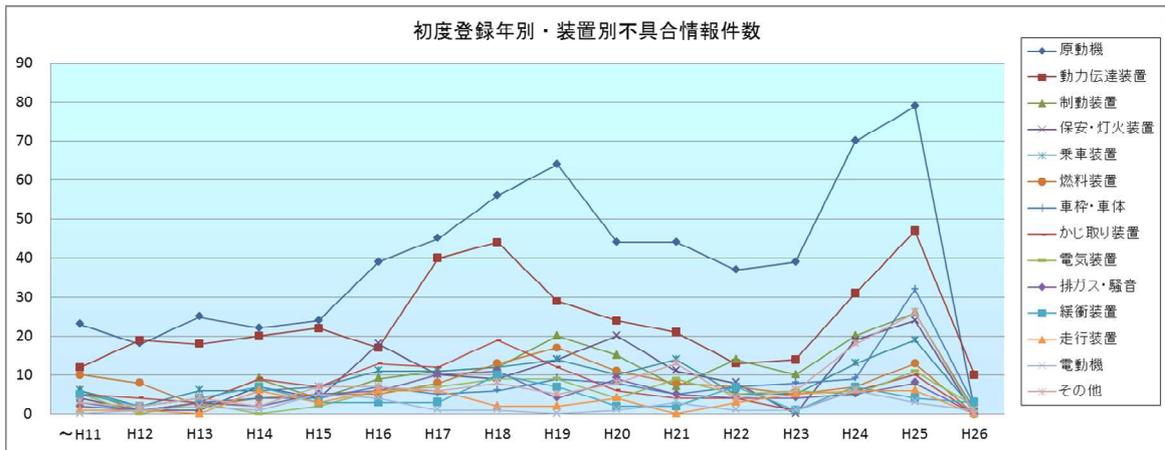




総走行距離別 装置別	0~10,000km	10,001~50,000km	50,001~100,000km	100,001km以上	不明	合計
原動機	99	154	197	145	123	718
動力伝達装置	39	107	138	84	65	433
制動装置	30	55	42	28	39	194
保安・灯火装置	19	51	45	21	42	178
乗車装置	14	54	46	24	30	168
燃料装置	19	30	36	45	19	149
車枠・車体	25	35	28	10	41	139
かじ取り装置	6	38	54	14	15	127
電気装置	14	26	28	9	16	93
排ガス・騒音	9	16	17	39	8	89
緩衝装置	7	25	16	15	15	78
走行装置	5	12	15	12	9	53
電動機	5	4	3	14	14	40
その他	20	30	23	22	43	138
合計	311	637	688	482	479	2,597

7. 初度登録年別・装置別不具合情報件数は、ほとんど初度登録年において原動機が最も多く、動力伝達装置が2番目に多くなっている。

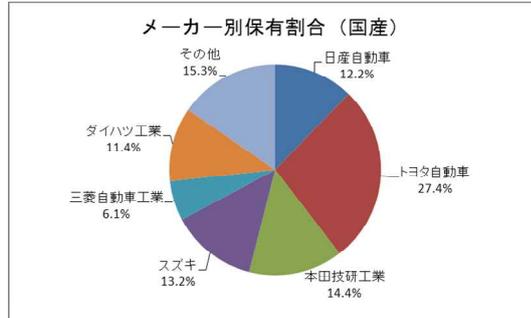
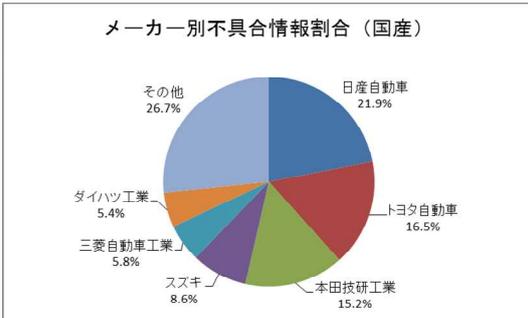
初度登録年の区分別に不具合情報件数の多い順を見てみると、全て原動機に関する情報で初度登録年が平成25年の79件、次いで平成24年の70件となっている。登録後概ね1年から2年以内の原動機に関する不具合情報が著しく多くなっており、登録後概ね5年超 10年未満の不具合情報も多い。また、原動機に次いで不具合情報の多い動力伝達装置についても、原動機と類似した傾向が見られる。



初度登録年別 装置別	～H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	不明	総計
原動機	23	18	25	22	24	39	45	56	64	44	44	37	39	70	79	1	88	718
動力伝達装置	12	19	18	20	22	17	40	44	29	24	21	13	14	31	47	10	52	433
制動装置	6	1	3	9	4	9	11	12	20	15	7	14	10	20	26	1	26	194
保安・灯火装置	4	1	1	7	4	18	10	9	14	20	11	8	0	19	24	0	28	178
乗車装置	6	2	6	6	7	11	11	12	14	10	14	5	5	13	19	1	26	168
燃料装置	10	8	2	4	5	5	8	13	17	11	8	7	5	7	13	0	26	149
車枠・車体	3	1	3	4	4	7	5	6	9	8	5	7	8	9	32	2	26	139
かじ取り装置	5	4	3	9	7	13	12	19	12	6	4	4	1	6	10	0	12	127
電気装置	5	0	3	0	2	6	7	9	9	4	9	5	6	5	11	2	10	93
排ガス・騒音	2	1	3	2	5	6	10	11	4	9	5	4	4	5	8	0	10	89
緩衝装置	5	2	4	7	3	3	3	10	7	2	2	7	1	7	4	3	8	78
走行装置	1	1	0	6	3	6	6	2	2	4	0	3	5	6	6	0	2	53
電動機	0	1	2	1	5	4	1	1	0	1	3	1	1	6	3	1	9	40
その他	3	2	4	2	7	7	6	8	5	8	13	4	6	18	26	0	19	138
合計	85	61	77	99	102	151	175	212	206	166	146	119	105	222	308	21	342	2,597

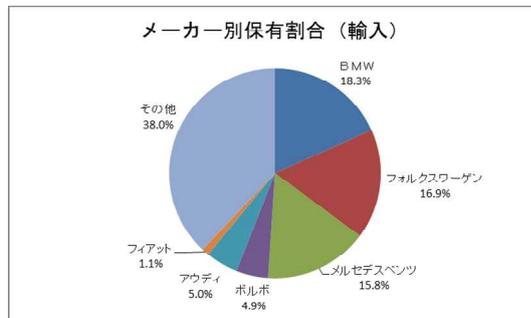
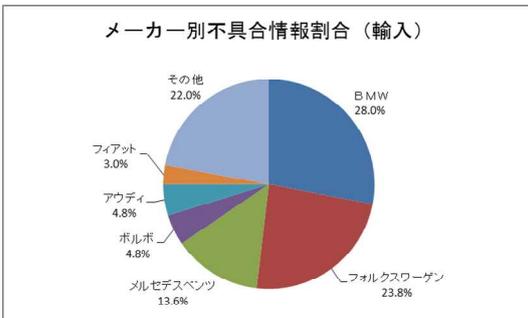
8. メーカー別不具合情報件数（国産車）は、日産自動車が444件（全体の21.9%）と最も多く、次いでトヨタ自動車が335件（16.5%）、本田技研工業が309件（15.2%）の順となっている。

また、メーカー別不具合情報件数（輸入車）では、BMWが159件（全体の28.0%）最も多く、次いでフォルクスワーゲンが135件（23.8%）、メルセデスベンツが77件（13.6%）の順となっている。



順位	メーカー名	件数
1	日産自動車	444
2	トヨタ自動車	335
3	本田技研工業	309
4	スズキ	174
5	三菱自動車工業	118
6	ダイハツ工業	109
	その他	541
	合計	2,030

順位	メーカー名	台数(千)
4	日産自動車	9,246
1	トヨタ自動車	20,749
2	本田技研工業	10,870
3	スズキ	9,996
6	三菱自動車工業	4,631
5	ダイハツ工業	8,630
	その他	11,616
	合計	75,739



順位	メーカー名	件数
1	BMW	159
2	フォルクスワーゲン	135
3	メルセデスベンツ	77
4	ボルボ	27
5	アウディ	27
6	フィアット	17
	その他	125
	合計	567

順位	メーカー名	台数(千)
1	BMW	710
2	フォルクスワーゲン	658
3	メルセデスベンツ	616
5	ボルボ	190
4	アウディ	193
6	フィアット	43
	その他	1,478
	合計	3,889

(注)：保有台数は、平成25年3月末現在における(一財)自動車検査登録情報協会及び(一社)全国軽自動車協会連合会の集計数字（小型特殊自動車及び原動機付自転車を除く。）より算出した。